

Ⅱ 普及活動

1 美術講演・講座

講演講座を実施することにより、多くの方々に展覧会の周知を図り、県民の美術への親しみや関心を深める。

(1) 講演会・シンポジウム・美術講座

会 場 当館地階講堂（定員250名）

参加費 無料

期日	会場	講演・ シンポジウム名	講師	内容	参加人数
21.6.27	講堂	清宮質文の「実 在感」	住田常生 （高崎市美術館学 芸員）	高崎市美術館における平成16年の清宮質文の 展覧会を担当した住田氏をお招きして、清宮質 文の制作にかける情熱と人柄及びその作品に ついてご講演いただいた。	111
21.7.12	講堂	大西芸術と漆塗 り技術について	柳橋眞 （金沢美術工芸大 学名誉教授）	人間国宝の大西勲氏の曲輪の素地づくりと髹 漆、漆芸全般についての解説のほか、大西氏と 師匠である赤地友哉氏との出会いのエピソー ドなどをご講演いただいた。	273
21.8.22	講堂	〔美術講座〕 「風雲児・溪仙 の芸術」	澤渡麻里 （茨城県近代美術 館副主任学芸員）	俵屋宗達の作例をはじめ、風神雷神図像を中心 に、破天荒な溪仙の人柄と芸術、その魅力など を紹介した。	67
21.8.30	講堂	ポール・クロー デルと日本文化 ～富田溪仙との 関係も含めて～	芳賀徹 （東京大学名誉教 授、文学博士）	駐日大使（1921～27年）をつとめ、また、劇作 家、詩人、著作家として活躍したポール・クロー デルと日本文化について、富田溪仙との交友 関係を交えてご講演いただいた。	127
21.11.3	講堂	〔シンポジウ ム〕「“見ること” の現在」	小泉晋弥 （茨城大学大学院教授） 河口龍夫（作家） 白鳥建二 （マッサージ師） 市川政憲 （茨城県近代美術館館 長）	企画展「眼をとじてー“見ること”の現在」に 因み、「美術作品」そして「見ること」をほり さげるシンポジウムとなった。コーディネータ ーに小泉氏をお招きして、河口氏の作品や制作 についての考え、白鳥氏の美術館での楽しみ 方、市川氏による見ることについての考えなど のお話があり、参加者からの質問も多く大盛況 であった。	98
22.2.13	講堂	ヨーロッパ文化 の十字路、ベル ギー王国ーその 歴史と芸術の豊 穡	寺門臨太郎 （筑波大学大学院 准教授）	その地理的条件から、ヨーロッパ列強諸国の影 響を受け続ける一方様々な文化・芸術の交流の 場となったベルギーについて、その歴史や文 化、芸術について幅広い見地からご講演いただ いた。	73
22.3.6	講堂	〔美術講座〕 ベルギー近代美 術のあゆみ	山口和子 （茨城県近代美術 館首席学芸員）	マグリットやデルヴオーをはじめとするベル ギー近代美術を代表する画家たちの作品をご 紹介しながら、アントワープ王立美術館のコレ クション形成やその魅力を紹介した。	42

合計 791

(2) ギャラリートーク

企画展ギャラリートーク

学芸員や出品作家による企画展会場での作品解説。

時 間 午後1時30分から

期日	展覧会名	担当	参加人数
21.5.2	照沼コレクション展	平野扶佐子（茨城県近代美術館首席学芸員）	15
21.5.14	※	平野扶佐子（茨城県近代美術館首席学芸員）	29
21.6.14		片山明子（茨城県近代美術館学芸員）	21

21.6.21		野田哲也（版画家） 市川政憲（茨城県近代美術館館長）	76
21.7.4		春田友則（茨城県近代美術館主任学芸主事）	74
21.8.8	生誕130年記念 富田溪仙展	山本香瑞子（福岡市美術館学芸員）	61
21.8.26	※	澤渡麻里（茨城県近代美術館副主任学芸員）	37
21.9.5		澤渡麻里（茨城県近代美術館副主任学芸員）	43
21.9.13		澤渡麻里（茨城県近代美術館副主任学芸員）	39
21.10.31	眼をとじてー“見ること”の現在	エミコ・S・ギルマート（画家） 水谷イズル（画家、映像作家）	61
21.11.4	※	市川政憲（茨城県近代美術館館長）	41
21.11.7		井野功一（茨城県近代美術館副主任学芸員）	33
21.11.13		市川政憲（茨城県近代美術館館長）	72
21.11.23		小林孝亘（画家） 日高理恵子（画家）	87
21.12.5		岡村桂三郎（画家） 鈴木省三（画家）	62
21.12.6		長沢秀之（画家） 市川政憲（茨城県近代美術館館長）	50
22.1.9	第6回 現代茨城作家美術展	小林政美（工芸作家） 滑川由美（工芸作家）	82
		島利宣（画家）	
		吉澤鐵之（書家） 小林千早（書家）	93
22.1.10		鈴木敏行（画家） 樫村良江（画家）	64
		福満正四郎（画家） 松田朝旭（画家）	
		大坪由昭（画家） 福島賜與（彫刻家）	38
22.1.11		立見榮男（画家） 町田博文（画家）	47
		槇野睦夫（画家） 白木俊之（画家）	
		渡邊信雄（工芸作家） 石黒美男（作家）	53
		藤井正夫（写真家） 小瀬勝彦（画家）	
22.1.16		石村雅幸（画家） 一色邦彦（彫刻家）	51
		町田博文（画家） 仲村無門（画家）	70
		佐川美都里（画家）	
22.1.17		小野江華（書家） 川野邊泰雲（書家）	54
		荒田耕治（工芸作家） 小林浩（工芸作家）	104
22.1.23		山内香鶴（書家） 吉澤石琥（書家）	54
		下山田昌右（作家） 浦口雅行（工芸作家）	64
		小野信一（写真家） 島田裕之（画家）	
22.1.24		程塚敏明（画家） 平戸司郎（彫刻家）	35
		小牧幹（画家） 菊池元男（画家） 山中宣明（画家）	94
		福田玲子（画家）	
22.2.27	ベルギー近代美術の殿堂 アントワープ	山口和子（茨城県近代美術館首席学芸員）	33
22.3.13	王立美術館コレクション アンソールからマグリットへ	山口和子（茨城県近代美術館首席学芸員）	64

※：一般参加可能なボランティア対象ギャラリートーク

合計 1,801

「ようこそ美術の森へ～学芸員と巡るコレクション」

学芸員がファシリテーターとなり、対話をとおして所蔵作品を鑑賞する。

毎月第三土曜日 午前11時から

期日	展覧会名	担当	参加人数
21.7.18	茨城の作家と日本の近代美術 1期	小泉淳一（茨城県近代美術館企画課長）	43
21.8.15	水を描く	片山明子（茨城県近代美術館学芸員）	16
21.9.19	茨城の作家と日本の近代美術 2期	小泉淳一（茨城県近代美術館企画課長）	29
21.11.21	珠玉のコレクション	澤渡麻里（茨城県近代美術館副主任学芸員）	15
21.12.19	珠玉のコレクション	今瀬佐和（茨城県近代美術館副主任学芸員）	11
21.1.16	茨城の作家と日本の近代美術 3期	春田友則（茨城県近代美術館主任学芸主事）	5
21.2.20	人間像の表現	平野扶佐子（茨城県近代美術館首席学芸員）	8
21.3.20	茨城の作家と日本の近代美術 4期	今瀬佐和（茨城県近代美術館副主任学芸員）	14

合計 141

ギャラリートーク 合計 1,942 人

(3) 実技講座・ワークショップ等

期日	会場	テーマ	講師	参加人数
21.6.6	講座室	実技講座「版画の楽しみ ーメゾチント：漆黒のなかに光を描く」	岩佐徹（版画家）	16
21.9.6	企画展示室 講座室	実技講座「絹に溪仙を模写する ー溪仙の心の響きを感じてみよう」	佐藤豊（日本画家）	21
21.11.21	企画展示室 講座室	ワークショップ「感じて語る美術鑑賞」	白鳥建二（マッサージ師）	35
21.12.6	企画展示室 講座室	ワークショップ 「大きいのは近い、小さいのは遠い？」	長沢秀之（画家）	28
22.3.27	企画展示室 講座室	ワークショップ 「親子で作る不思議な世界 ーマグリットの世界を感じて」	片口直樹（画家、茨城大学大学 院准教授）	34
合計				134

(4) やぁ！ミュージアムキッズ

子供や親子向けに、当館職員が美術の見方・楽しみ方などを伝えるイベント。常設展を鑑賞後、講座室でワークショップを行う。

日 時 毎月第2土曜日（8, 11月を除く） 午前10時～12時 午後1時30分～3時30分

対 象 幼児～小学生（幼児は保護者と一緒に参加）

参加費 常設展の入場券（土曜日は高校生以下は無料）

期日	展覧会	テーマ	参加人数
21. 4. 11	茨城の作家と日本の近代美術 4期 静物画	あんなはな, こんなはな	22
21. 5. 9	新収蔵品を中心に 木村武山彩色杉戸絵展	えのなかのふうけい	70
21. 6. 13	新収蔵品を中心に 木村武山彩色杉戸絵展	杉戸絵があるおうちってどんなかな?	93
21. 7. 11	茨城の作家と日本の近代美術 1期 木村武山 彩色杉戸絵展	つなげてみたら・・・おおきなえ	79
21. 9. 12	茨城の作家と日本の近代美術 2期 水を描く	すてきなマーブリング	79
21. 11. 14	珠玉のコレクション	いっぱい! いばらきのめいさんひん	42
21. 12. 12	珠玉のコレクション	えのぐのふしぎ	41
22. 1. 9	茨城の作家と日本の近代美術 3期 珠玉のコレクション	いろとかたちのくみあわせ	90
22. 2. 13	茨城の作家と日本の近代美術 3期	はながをつくろう	55
22. 3. 13	茨城の作家と日本の近代美術 4期	おおきなじぶんをかこう	66
合計			637

※平成21年度から午前・午後の2回実施に変更

(5) ワークショップ「子どものためのオープンワークショップ」

幼児から小学生を対象に、身近な材料を使って造形体験や作品づくりをする。

会 場 地階講座室

時 間 午前10時～12時、午後1時30分～3時30分

参加費 無料

形 態 オープンワークショップ

期日	内容	参加人数
21.7.18	2009 夏ーへんしん！おもいをかたちにー	39
21.7.19	大変身！夢の魔法使い	47
21.7.20	振ってマラカス☆陽気にカーニバル	81

期日	内容	参加人数
21.7.25	2009 夏ーへんしん！おもいをかたちー	68
21.7.26	大変身！夢の魔法使い 振ってマラカス☆陽気にカーニバル	98
21.11.13	2009 秋ーすてきなあきをつかまえたー	126
22.3.6	2010 春ーおいしい春をめしあがれー	42
22.3.7	〃	26
		合計 527

※夏のオープンワークショップは茨城大学教育学部との連携事業

2 アートフォーラム

●内 容 来館者に美術に親しんでもらうための教育普及のスペース。

●入場者数 31,266 人

(1) 展示コーナー

解説パネルコーナーと体験コーナーからなる当館所蔵品の魅力をわかりやすく紹介する。

(2) 情報コーナー

大型プラズマ TV の映像ブースと 6 台のタッチパネル式パソコンブースを設置し、DVD の番組や 9 つの能動的な美術鑑賞のソフトにより、子どもから大人まで楽しめるコーナー。

〈ソフト内容〉

- ・茨城県近代美術館へようこそ
- ・イベントナビ
- ・みんな DE アート
- ・デジタルアートライブラリー
- ・バーチャルミュージアム
- ・アトリエへようこそ
- ・体験！キミも学芸員
- ・芋銭さんの不思議な世界
- ・まよなかのびじゅつかん

(3) 図書コーナー

雑誌 1,914 冊

図書 2,429 冊

3 ミュージアムシアター

企画運営協力 NPO 法人シネマパンチ／茨城大学教育学部情報文化課程デザインプロジェクト

時 間 午後 1 時開場／午後 1 時 20 分（展覧会トーク）／午後 1 時 30 分開映

場 所 地階講堂

参加費 無料

期日	内容	監督	参加人数
21.5.16	「アキレスと亀」	北野武	120
21.5.17	「菊次郎の夏」	北野武	85
21.7.12	「大西勲の髹漆ーうつわに託すー」	井上実	273
21.8.9	「アルプスの少女ハイジ」	小田部羊一	81
21.9.13	「源氏物語」	吉村公三郎	103
21.11.22	「ミルコのひかり」	クリスティアーノ・ポルトーネ	35

22.1.17	「木内克一その作品ー」 「土くれ」	松川八洲雄	55
22.2.21	「真珠の耳飾りの少女」	ピーター・ウェーバー	90
合計			842

※5/16, 17 は (株) オフィス北野の協力により, ラインプロデューサー小宮慎二氏のトークを実施

※7/12 は重要無形文化財「髻漆」保持者大西勲氏のトークを実施

4 ミュージアムコンサート

場 所 8月30日, 1月19, 20日はエントランスホール 11月29日, 2月28日は講堂

参加費 無料 (ハガキによる申込制)

期日	時間	内容	備考	参加人数
21.8.30	午後6時開場 午後6時30分開演	幽玄なる真夏の宵 ～世界無形文化遺産『能』を美術館で～	主催 茨城県近代美術館 (財) げんでん ふれあい茨城財団	396
21.11.29	午後1時開場 午後1時30分開演	心に描く ～マリンバとピアノのメロディが絵筆とな って～	主催 茨城県近代美術館	239
22.1.19	午後4時30分開演	高校生による「ギャラリーコンサート」 茨城県立水戸第一高等学校 音楽部	主催 茨城県美術展覧会 共催 茨城県近代美術館	160
22.1.20	午後4時30分開演	高校生による「ギャラリーコンサート」 茨城県立水戸第二高等学校 コーラス部	主催 茨城県美術展覧会 共催 茨城県近代美術館	210
22.2.28	午後1時開場 午後1時30分開演	音の万華鏡 ～リュートが導くヨーロッパ王宮の光～	主催 茨城県近代美術館	224
合計				1,229

5 中村彝アトリエ

●内 容 水戸市出身の中村彝は洋画家として明治の終わりから大正期にかけて美術界で活躍したが, 大正13年に37歳でこの世を去った。彝の制作舞台になった東京都新宿区下落合のアトリエを敷地内に新築復元し公開している。

●公開時間 午後1時～3時
(土・日・祝日は午前10時30分から公開)

●入場者 3,014人



6 団体利用

- 内 容 来館した団体に対し、希望により美術館や展覧会の概要を説明するオリエンテーションなどを行った。

来館状況

来館者種別	区分	団体数	人数
一 般		81	2,781
大 学		7	213
高 等 学 校		31	1,904
中 学 校		34	936
小 学 校		25	1,045
幼稚園・保育園		8	297
専 門 学 校		0	0
特別支援学校		1	9
合 計		187	7,185

オリエンテーション実施状況

団体種別	区分	団体数	人数
一 般		60	1,864
大 学		6	197
高 等 学 校		23	1,386
中 学 校		21	796
小 学 校		23	993
幼稚園・保育園		8	344
専 門 学 校		0	0
特別支援学校		1	9
合 計		142	5,589

7 教師のための美術館セミナー

- 目 的 学校における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的実施を図るとともに、美術館と学校との連携を進める。

期日	時間	内容	講師	参加人数
21.5.23	午前10時～ 午後2時30分	第1回 1 美術館利用例紹介 2 鑑賞ワークショップ 3 企画展「照沼コレクション展」ギャラリートーク	当館職員	21
21.7.30	午前10時～ 午後3時30分	第2回 1 常設展「水を描く」鑑賞 2 水彩画の技法	齋藤芽生（東京芸術大学油画科 常勤講師、画家）	60
21.8.20	午前10時～ 午後3時	第3回 1 鑑賞ワークショップ 2 企画展作品解説 3 美術教育講演会 「見ることから広がる創造性－新学習指導要領の視点から」	遠藤友麗（聖徳大学教授、長野 県池田町立美術館長） 角谷由美（水戸市立笠原中学校 教諭） 鴨志田聡子（常陸太田市立菅田 小学校教諭） 当館職員	275
21.11.28	午前10時～ 午後2時50分	第4回 1 平成21年度第1回美術館アカデミー参加 「美術と言語活動」 2 鑑賞教育 「言語を伴った鑑賞－新学習指導要領の 考え方」	小泉晋弥 （茨城大学大学院教授）	39
22.2.6	午前10時～ 午後3時	第5回 1 平成21年度第2回美術館アカデミー参加 「近世ベルギー絵画の中の鏡－ファン・エ イクからクノップフまで」 2 ワークショップ （ポップアップカード作り）	甲斐教行（茨城大学大学院准教 授） 当館職員	33

合計 428

8 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」

●目的 学校や各施設における美術館利用の促進、美術鑑賞に対応した美術館事業の効果的实施に資するために、出前授業・出前イベントを開催する。

●始業時期 平成15年10月～

●内容 DVD・当館製作のパソコンソフト・プロジェクター・スクリーンを搭載した公用車で、希望する学校や各種施設などに訪問して行う美術館職員によるトークを組み合わせた館外イベント。

(1) 出前授業

美術館職員がゲストティーチャー（GT）として、授業に参加。担任の先生と美術鑑賞の授業を展開する。

(2) 出前イベント

美術館職員がオープニングから作品鑑賞、エンディングまで展開する。

●平成21年度出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」実績（団体別実績）

団 体	稼働日数	上映回数	人 数
幼稚園	2	2	143
小学校	42	104	7,098
中学校	6	14	474
高等学校	3	3	87
養護学校	3	3	74
福祉施設	1	1	47
公民館・図書館	9	9	848
各種団体	3	4	238
館内上映	12	13	829
大学	0	0	0
合 計	81	153	9,838

9 学校教育との連携

(1) 職場体験受入

期日	学校名	参加人数
21.6.9～11	茨城県立笠間高等学校	1
21.6.30, 7.1	日立市立多賀中学校	4
21.7.14, 15	ひたちなか市立東海南中学校	6
21.8.4	行方市立麻生第一中学校	1
21.8.4, 5	常陸太田市立峰山中学校	6
21.8.11, 12	常陸大宮市立大宮中学校	5
21.8.11, 12	那珂市立瓜連中学校	1
21.9.8, 9	日立市立大久保中学校	2
21.11.11	ひたちなか市立勝田第二中学校	3
21.11.17, 18	大洗町立第一中学校	3
合計	10校	32

(2) 教職員等研修

期日	団体名	参加人数
21.4.22	茨城大学内地留学生	31
21.5.27	茨城県図工・美術教育研究部研修、郡市部長会	51
21.5.29	私立幼稚園 PTA 連合会	131

期日	団体名	参加人数
21. 7. 31	常総市教育研究会図工・美術教育研究部員会	21
21. 8. 5	赤塚小学校	16
21. 8. 13～15	社会体験研修（10 年経験者研修講座）	1
21. 8. 18	水戸市教育会図工・美術教育研究部	40
21. 8. 26	水戸女性会議	18
22. 1. 26	坂東市立東中学校（要請訪問）	9
合計	9 団体	318

(3) 茨城大学との連携

①美術館における大学のインターンシップ授業の開催

担当 島田裕之（茨城大学大学院教授）

「総合演習」の授業を通して、夏のオープンワークショップの企画運営を連携で実施

茨城大学学生 16 名参加

②大学の授業の一部を美術館で展開

茨城大学教育学部「図画工作科内容研究」の授業として、所蔵品の解説を含む作品鑑賞と、美術館における普及活動についての説明を内容とした授業を展開した。

期日	担当	参加人数
21. 5. 24	島田裕之（茨城大学大学院教授） 当館職員	43
21. 5. 30	寺本輝正（茨城大学大学院教授） 甲斐教行（茨城大学大学院准教授） 当館職員	46
21. 6. 5	当館職員	2
21. 6. 7	片口直樹（茨城大学大学院准教授） 当館職員	38
21. 7. 15	当館職員	2
21. 7. 22	当館職員	1
		合計 132

③ミュージアムシアター広報協力

担当 島田裕之（茨城大学大学院教授）

「デザイン表現演習」の授業でミュージアムシアター広報のためのポスターを制作。年間 17 枚作成。NPO 法人シネマパンチの協力で県内 20 カ所に掲示した。

④美術館アカデミー

担当 小泉晋弥（茨城大学大学院教授）

甲斐教行（茨城大学大学院准教授）

大学の研究内容を美術館で公開する。

⑤教師のための美術館セミナー

担当 小泉晋弥（茨城大学大学院教授）

鑑賞教育 「言語を伴った鑑賞—新学習指導要領の考え方」

10 複製画

●内 容 環境教育、美術の授業、他教科への応用、部活動での活用等を目的とした学校教材として、主に学校向けに複製画の貸出を行っている。

●複製画点数 150 点

●貸出実績 73 件 315 点

11 博物館実習

●**概 要** 博物館法5条1項第1号に該当するものを対象とし、当館の活動に携わることを通して、体験的に学芸員の職務の理解に資することを目的に、各大学からの依頼に基づき実施している。

●**参加人数** 12人

●平成21年度学芸員実習プログラム

期 日	時 間	実 習 テ ー マ	形 態	場 所
8/18 (火)	9:00～ 9:30	オリエンテーション		展覧会準備室
	9:30～ 9:50	自己紹介・職員紹介		事務室
	10:00～10:50	美術館建築の実際（館内視察）	視察	館 内
	11:00～12:00	企画展・常設展鑑賞	視察	展示室
	13:00～16:20	美術館における図書資料の活用①（鑑賞シート作成）	実習	展覧会準備室
	16:30～17:00	まとめと反省		展覧会準備室
8/19 (水)	9:00～12:00	作品の保存の実際（野外彫刻の洗浄と保存処理）	実習	文化センター前
	13:00～13:50	美術館の組織と運営	講義	会議室
	14:00～15:10	作品の収集と保存について	講義	会議室
	15:20～16:20	展覧会のあり方と実際	講義実習	会議室
	16:30～17:00	まとめと反省		会議室
8/20 (木)	9:00～9:50	「美術館教育」における普及活動の概要と意義	講義	会議室
	10:00～12:00	普及活動の実際（鑑賞ワークショップ参加）	実習	展示室
	13:00～14:50	学校等教育関係機関との連携の実際（教師のための美術館セミナー視察）	視察	講 堂
	15:00～16:20	展示解説員のあり方と実際	講義実習	館 内
	16:30～17:00	まとめと反省		会議室
8/21 (金)	9:00～ 9:50	学校等教育関係機関との連携と意義	講義	会議室
	10:00～10:50	美術館における広報活動の実際と意義	講義	会議室
	11:00～12:00	映像資料を使った鑑賞教育	講義体験	講座室
	13:00～13:50	美術館ボランティアのあり方と実際	実習	ボランティア室等
	14:00～16:20	作品整理のあり方と実際	実習	収蔵庫
	16:30～17:00	まとめと反省		会議室
8/22 (土)	9:00～ 9:50	館長講話	講義	会議室
	10:00～12:00	図書資料・備品等整理の実際①	実習	館 内
	13:30～14:30	富田溪仙展 講演会	講義	講 堂
	14:40～16:20	図書資料・備品等整理の実際②	実習	館 内
	16:30～17:00	まとめと反省		会議室
8/23 (日)	9:00～12:00	図書資料・備品等整理の実際③	実習	館 内
	13:00～14:50	美術館における図書資料の活用②（鑑賞シート作成）	実習	会議室
	15:00～15:50	美術館における図書資料の活用③（鑑賞シート講評）	講義実習	会議室
	16:00～16:20	修了証書授与式		館長室
	16:30～17:00	まとめと反省		会議室

●参加大学

茨城大学 共立女子大学 群馬県立女子大学 実践女子大学 多摩美術大学 筑波大学 東京学芸大学 東洋大学

12 美術館アカデミー（茨城大学・大学院学外授業）

●目的 大学で公開している授業を美術館で一般に公開し、大学との連携における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的实施に資するものとする。

期日	内容	講師	参加人数
21. 11. 28	「美術と言語活動」	小泉晋弥（茨城大学大学院教授）	94
22. 2. 6	「近世ベルギー絵画の中の鏡－ファン・エイクからクノップフまで」	甲斐教行（茨城大学大学院准教授）	92

合計 186

※茨城大学教育学部との連携協定（平成 19 年 3 月）に基づき、茨城大学・大学院学外授業を開催

14 ホームページ (<http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/>)

●概要

美術館利用者の利便を図るため、利用案内、あるいは美術館で開催する展覧会およびイベント情報、さらに出版物や所蔵作品などについて、多様な来館者を想定して情報を提供している。また、申込書など各種様式をダウンロードすることができ、問い合わせは同サイト上よりメールを送信することも可能。

開催中の企画展紹介を中心に、最新のニュースや該当月のイベント情報を列記している。また、美術館近隣のギャラリーでのイベント情報を掲載しており、茨城県美術館（つくば美術館・天心記念五浦美術館・茨城県陶芸美術館）各サイトへのリンクと共に、近隣施設のイベント情報が確認できる。

●ページ構成

- 1 展覧会情報
- 2 イベント情報 各種イベントの概要説明と PR
- 3 茨城県近代美術館のご案内
個人での来館者以外に、団体での利用、あるいは車椅子を利用される場合など、多様な来館者を想定し、来館方法および利用の仕方について、施設案内は地図や画像を用いて紹介。
- 4 キッズページ
子ども向けのイベント紹介。
- 5 教育・研究
学校や各種施設を対象にしたイベントの紹介とレポート。
- 6 アーカイブス



茨城県近代美術館協議会、過去の展覧会やコレクションの紹介、教育普及活動のレポート、関連リンク 他

(注)英語版は「Greetings」「Basic Philosophy」「Activities」「Museum Hours&Access」「Special Exhibition Information」

●アクセス数 119,232 件（トップページアクセス件数）

1,346 件（モバイル版ホームページアクセス、1, 2, 3 の要約情報を掲載（平成 22 年 2 月リニューアル）

14 広報印刷物

・美術館だより

No. 84 平成 21 年 7 月 2 日

No. 85 平成 21 年 9 月 29 日

No. 86 平成 22 年 1 月 5 日

・展覧会イベントスケジュール 2010 年 4 月－2011 年 3 月 平成 22 年 3 月 25 日

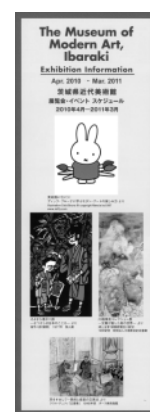
・茨城県近代美術館スケジュールカレンダー「美術館で楽しもう！」(子ども向け年間スケジュール) 平成 22 年 3 月 31 日

・「マナーブック」 平成 22 年 2 月 19 日

・「こどものためのワークショップガイド 2010」 平成 22 年 2 月 17 日

・ミュージアムシアター2010 平成 22 年 3 月 25 日

・平成 20 年度年報 平成 21 年 12 月 16 日



美術館だより No. 84, 85, 86

展覧会イベントスケジュール



茨城県近代美術館スケジュールカレンダー
「美術館で楽しもう！」

「マナーブック」

こどものための
ワークショップガイド 2010



ミュージアムシアター2010

平成 20 年度年報